

五月二十八日、メタセコイア並木道を聖火ランナーが走ります！

並木便り

高島市
マキノ

2020/2

マキノの
メタセコイア並木を
守り育てる会

「四季遊園」マキノ
Vol.8

現在の会員状況
2020.1.1現在

会員数 80名
(団体会員含む)

会員募集中!!

詳しくは、下記公式HPを
ご覧の上、「入会申込書」
をダウンロードして下さい

公式HP:

メタセコイア.com

フォトコンテスト受賞者発表

今回で六回目となるフォトコンテスト。数ある応募作品の中から今回見事入賞された作品はこちら。
次回も多数のご応募お待ちしております。



平成29年新緑（植栽から35年が経過）

今年二〇二〇年は、言わずと知れた「オリンピッククイヤー」ですが、競技開始に先立ち全国を巡る聖火リレーのコースにメタセコイア並木道（出発式会場マキノビックランド）が選ばれました！
三月二十日に日本に到着する聖火は、三月二十六日に福島県を出発し全国各地道府県を巡り、五月二十八日～二十九日にかけて滋賀県の各市町を回



昭和56年 植栽直後の堀切川周辺

ります。滋賀県に聖火が滞在するのは二日間ではありますが、その県内コースの出発ルートとしてメタセコイア並木道が選ばれました。

詳しい選定理由まではわかりませんが、例年四月末～五月上旬にかけて新芽が出揃い美しい新緑の景色となるメタセコイア並木道を聖火ランナーが走り抜ける姿を是非とも見ておきたいものです。



平成4年 植栽から10年が経過

今回の東京オリンピックは五十六年ぶりの開催ですが、前回の東京オリンピック（昭和三十九年・一九六四年）当時の並木道一帯はというところ、最上段にある写真のような風景が広がっていたようです。
その後、昭和五十六年～五十七年にかけてメタセコイアが植栽され、本会が設立されるまでの約三十年間は、マキノ町果樹生産組合やマキノ高原観光の従

業員をはじめ、旧マキノ町役場の職員の方や地元有志の方など多くの方々の弛まぬ維持管理作業が続きました。
本会が設立され今年の十一月で丸十年となります。植栽から今日までの並木道の維持管理にご尽力された方々の後を本会が受け継ぎ、ボランティア清掃等を通じてこの景観を維持保全していく事の大切さを感じます。



佳作 「星と並木とおひさまと」
(紀の川市在住 田中嘉宏 様)



特選 「落葉並木道」
(彦根市在住 平尚治 様)



佳作 「メタセコイアと愉快的雪景」
(彦根市在住 平尚治 様)



入選 「緑夏へ続く道」
(大阪市在住 亀井理恵 様)

百瀬川隧道の今後

生活道路としての利便性向上も大切

昨年十一月二十日(水)マキノピックランドにて、「百瀬川関連事業説明会」が開催されました。

当日は、近隣の集落区長様にもご参集頂き、高島土木事務所の担当者より、現在進行中の百瀬川河川改修工事の状況報告並びに懸案となっている隧道撤去に向けた今後の工事予定などの説明がありました。

この説明会は、昨年一月の三日月滋賀県知事ご来訪の折、本会として県道二八七号線に関わる諸々の要望させて頂いた事項について河川改修工事の進捗状況と合わせて説明



を頂いたものです。

大正十四年(一九二五年)に建設され長年地元で親しまれてきた隧道ですが、大型観光バスが通過出来ない事や、隧道内での車両の離合が困難な事、通学路に隣接している事などを考えると、現在の状態のまま存続させることは、交通事情に沿わず難しくなっています。

河川改修工事も含め今後の工事の進捗状況については継続して報告頂ける事となっておりますが、観光客だけでなく地元住民の生活道路としての利便性や交通安全を考えると、できるだけ早期に撤去に向けた対応をお願いしたいものです。



通常総会開催のご報告

昨年七月二十六日の午後六時三十分から、奥琵琶湖マキノグランドパークホテルにて、今年度の総会が開催されました。

今年も、高島市役所よりマキノ支所長、農林水産部次長、観光振興課長にご臨席賜りました。

議事の中では、堀切川以北、南牧野間の遊歩道新設延長要望への県からの回答と今後の対策、台風による倒木被害のあった箇所への補植の検討や牧野地先における景観向上

対策としての電柱及び電線の迂回化要望、本会の自主財源確保の方策等多くの議題についてご審議頂きました。



清掃活動のご報告

清掃活動時の交通量が増えています

毎年恒例のボランティア清掃には、昨年一年間も



延べ百八十名の方にご参加頂きました。有難うございました。一昨年末の清掃以降冬の降雪が少ない事もありますが、清掃日の天候に恵まれているように感じます。

ただ、冬季の活動時においても、道路の交通量が増えてきているので、清掃活動参加者の安全を確保するため、迂回路誘導看板の設置等を検討してまいります。



現在放送中の朝の連続テレビ小説「スカーレット」に先月から放送が始まった大河ドラマ「麒麟がくる」と、滋賀県に縁のあるものを取り上げたテレビ放送が続いています。高島市も一部ロケ地になっているようではありませんが、なかなかこの波に乗っていく(出る)ことが出来ていない今日この頃。五月の聖火リレーに向けても「何か出来ないかなあ・・・」と試行錯誤中です(汗)。

平成十五、十六年の「冬ソナブルーム」の時には、冬季の来訪者が多かったようですが、今回の波にはなかなか乗りきれません。



<今後の活動予定>

- 2月上旬～ 並木フォトコンテスト
- 3月下旬 清掃作業 (側溝清掃・枝拾い)
- 6月下旬 通常総会

今号のお店

ヴォーリス資料館



大正12年、当時の百三十三銀行今津支店として建てられ、旧今津町立図書館時代を経て、現在では資料館兼カフェとして運営されています。西洋風の落ち着いた店内でコーヒーを飲むも良いものです。平成15年には、今津教会と合わせて国の登録有形文化財に指定されています。

高島百選探訪

平成27年に「新日本歩く道紀行100選シリーズ」の「森の道100選」に選定されています。中央分水嶺と言うだけあって、北は日本海、南は琵琶湖を一望できる「山頂の絶景スポット」です。少しハードルは高いですが、一度は訪れてみたい場所です。

中央分水嶺・高島トレイル

